

# えびの

*I Will Inform you.*

広報

2020  
AUGUST  
vol.646

8

Ebino city Public relations

特集

新しい生活様式を  
実践しましょう



みんなで築いた50年 次に進もう新時代

今月の掲載記事

TOPICS

pick up information

Face 人 子育て支援サークル「Nogiku」

# 新しい生活様式を実践しましょう

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、手洗いや咳エチケット、身体的距離の確保など、基本的な感染対策を含めた「新しい生活様式」を日常生活で実践しましょう。新型コロナウイルス感染症対策には、自らを感染から守るだけでなく、自らが周囲に感染を拡大させないことが不可欠です。自分のみならず、家族や友人など、大切な人の命を守るためにも、感染症対策への協力をお願いします。

## 日常生活での基本的感染対策



### 一人一人の基本的感染対策

日々の生活の中で一人一人が次のことを心掛けましょう。また、高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う場合は、体調管理などにより厳重に気を付けましょう。

- ① **3密**（密集、密接、密閉）を避ける
- ② 外出は**マスクを着用**し、咳エチケットを徹底
- ③ 人との間隔は**できるだけ2メートル**（最低1メートル）空ける
- ④ 会話をするときには、可能な限り**対面を避ける**
- ⑤ こまめに**手洗いや手指消毒**を行う
- ⑥ 毎朝体温を測定し、健康チェックを行う（発熱や風邪の症状がある場合は、無理せず自宅療養）
- ⑦ 感染が流行している地域への往来は避ける
- ⑧ もしもの場合に備え、誰とどこで会ったかなどのメモを残す

### 新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA

新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」は、厚生労働省が作成したスマートフォンのアプリです。新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができます。利用者は、陽性者と接触した可能性がわかることで、検査の受診などのサポートを早く受けることができます。

アプリの詳細やインストール方法については、右のQRコードを読み取って、厚生労働省ホームページ ([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)) をご確認ください。



## 各場面別の生活様式

### 買い物

- ・1人または少人数ですいた時間に行く
- ・電子決済を利用する
- ・あらかじめ計画を立てて素早く済ます
- ・サンプルなど、展示品への接触は控えめにする
- ・レジに並ぶときは前後の間隔をあける
- ・通販も利用する

### 娯楽・スポーツ等

- ・公園は、すいた時間・場所を選ぶ
- ・筋トレやヨガは自宅で動画を活用して行う
- ・ジョギングは少人数で行う
- ・すれ違うときは距離をとる
- ・予約制を利用してゆったりと行う
- ・狭い部屋での長居は避ける
- ・歌や応援は十分な距離をとるかオンラインで行う

### 食事

- ・対面ではなく横並びで座る
- ・大声での会話を避ける
- ・大皿は避けて、料理は個別にする
- ・グラスなどの回し飲みやお酌は避ける
- ・持ち帰りやデリバリーも利用する
- ・屋内よりも屋外空間で気持ちよく
- ・店内でマスクを外した場合は清潔な袋などにしまう
- ・こまめに手洗いをする（入店時など）

### 冠婚葬祭などの親族行事

- ・多人数での会食は避ける
- ・発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

### 働き方の新しいスタイル

- ・テレワークを活用する
- ・会議をオンラインで行う
- ・時差出勤などでローテーション勤務を実施する



●市立病院



▶▶市立病院での取り組み

- ①発熱や風邪症状のある患者への対応  
発熱等の症状がある人は、待機してもらい、看護師が駐車場にて問診を行っています。
- ②身体的距離の確保  
3密を防ぐため、院内の座席には間隔を空けて座るように表示を行っています。
- ③面会の禁止  
入院患者への感染を防ぐため、面会を禁止しています。必要な物品等の引き渡しは看護師が行っています。
- ④フェイスシールド着用  
受け付けの職員や外来看護師は、飛沫予防等のため、フェイスシールドをつけて対応しています。

●民間企業（取材協力：明石酒造株式会社）

民間企業の店舗などでも各自さまざまな対策を行っています。明石酒造株式会社では、市の「中小企業職場環境改善支援補助金」を活用してAI温度検知ターミナルを設置しました。  
※事業者向け支援策については、市観光商工課商工係（☎ 35-3728）にお問い合わせください。

▶▶店舗・工場での取り組み

- ①・② AI 温度検知ターミナルの設置  
店舗の入口に設置しています。入店の際に、手をかざして検温します。また、消毒液も設置しています。
- ③飛沫予防シートの設置  
レジには、飛沫による感染を防ぐため、飛沫予防シートを設置しています。
- ④検温の実施  
工場内に入る業者等については、非接触型体温計で検温を行っています。  
この他にも、荷物の搬入等で出入りする業者については、会社名や連絡先等の記入をお願いします。



●市民図書館



▶▶市民図書館での取り組み

- ①ブックシャワーの推奨  
ブックシャワーは、本の清掃や除菌を行う機械です。図書館入口に設置してあります。
- ②3密の防止  
使用できる椅子の数を減らし、3密を防止しています。
- ③カード受け渡しトレイ設置  
カードの直接の受け渡しをしないよう、カウンターにトレイを設置しています。カウンターは、飛沫予防シートを設置しています。
- ④感染予防のお願い  
消毒液の設置やマスク着用をお願いを入口に掲示しています。  
この他にも、カウンター前の足形表示や定期的な換気などを行っています。

●文化センター



▶▶文化センターでの取り組み

- ①受付の飛沫予防シート、足形表示  
受付には飛沫予防シートを設置し、距離をとるための足形を表示しています。
- ②感染予防のお願いと収容人数の表示  
利用する際の感染防止策のお願いと施設内の各部屋収容人数の目安を表示しています。また、消毒液も設置しています。
- ③利用者情報の記入  
利用者の氏名や連絡先等の情報を記入してもらいます。
- ④座席利用の制限（収容率 50%以内）  
ホールの収容人数は 520 名のため、半分の 260 席に「着席不可」の表示をしています。  
この他にも、イベントなどを実施する際は、検温なども行っています。

▼相談先等

新型コロナウイルス感染症に感染したかもしれないといった健康相談は、「新型コロナウイルス感染症健康相談センター」にご相談ください。24 時間対応しています。

**新型コロナウイルス感染症健康相談センター ☎ 0985-78-5670（コロナゼロ）**

※聴覚に障がいのある人や電話での相談が難しい人は、FAX でも相談を受け付けています。

**FAX：0985-44-2616**

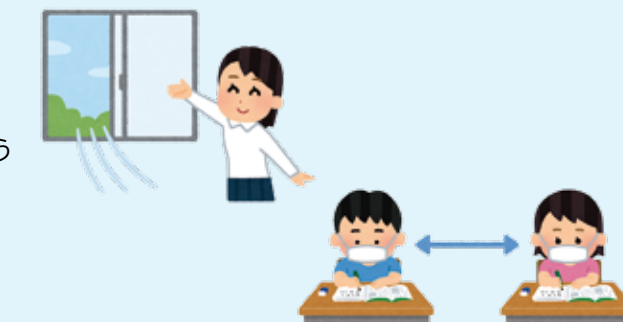
FAX 相談票は、宮崎県ホームページ（<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/>）で取得してください。

新型コロナウイルス感染症予防に関するお問い合わせは、市健康保険課でも受け付けています。  
**市健康保険課 市民健康係 ☎ 35-1116（月曜～金曜：午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分）**

●市内小・中学校

▶▶市内小・中学校での取り組み

1. 登下校などの対策
  - ・家庭と連携し検温や健康観察シートなどを活用した健康管理
  - ・登下校時のマスク着用（熱中症などが発生する可能性が高い場合は、人との距離を保ってマスクを外す。）
  - ・登下校直後の手洗い指導
2. 授業などでの対策
  - ・教室の換気をこまめに行う
  - ・毎時間の授業開始時に健康観察を実施
  - ・教室内や集会などの整列の際は身体的距離の確保を行う
  - ・授業や昼食時など、対面とならないような形で行う
3. 放課後・部活動などの対策
  - ・部活動を除く、放課後の不要不急の活動は極力控える
  - ・部活動の開始前に健康観察を行う





8 / 1

まちづくり講演会開催



地域の元気がみんなの元気に

市文化センターで「令和2年度まちづくり講演会」が行われました。これは、地域のリーダーの育成や幅広い視野でまちづくりのノウハウを学ぶことを目的に毎年行っているものです。

講師に Mamoruwa (マモルワ) 代表黒木淳子氏を招き、「小さな力が、元気な地域をつくる」という演題で講演が行われました。

黒木氏は、「一人の力は小さいが、地域で協力すれば大きな力となる」と話していました。

7 / 16

上浦澤原八坂神社祭神事



伝統を変わず継承していく

上浦の澤原八坂神社祭が行われました。今年は、新型コロナウイルスの影響により、毎年実施されている「棒踊り・鎌踊り」は行わず、神事のみ行われました。

棒踊り保存会の川野三七人会長は、「今年は新型コロナウイルスの影響で実施できませんでしたが、若い人たちもいるので、継いでいく人たちがいる限りはしっかりと継承していきたいです」と話していました。

7 / 14

地産地消応援学校給食



地元の特産品を味わう

市では、新型コロナウイルスの影響を受けた和牛肉の消費拡大と地産地消への理解を図るため、市内小中学校の給食でえびの産の牛肉を提供しました。提供されたのは76kgの牛肉で、約1500食の牛丼です。

加久藤小学校6年の六本篤樹くんは、「いつもの給食もおいしいけど、特別おいしかったです。牛丼が好きなので、また食べたいです」と話していました。

7 / 8

えびの青年会議所フォーラム



未来について前向きに考える

飯野高校で「えびの青年会議所フォーラム」が行われました。これは、飯野高校生がえびの青年会議所の事業に参画し、生徒一人一人が自分の将来に対する不安や疑問を解消することで、明るく前向きに考えることができる契機にしておこうと行われたものです。

第1部では飯野高校卒業生の岡園和也さんによる講演、第2部では青年会議所のメンバーなどによるトークセッションが行われました。

8 / 3

寄附金贈呈



活性化に役立てて

明治安田生命保険相互会社宮崎支社が市に寄附金を贈呈しました。市と同社は令和元年11月に健康増進に関する連携協定を結んでいます。今回、同社が行っている「私の地元応援募金」として約42万円を市に贈呈しました。

同社の小島啓支社長は、「地元を応援し、地元活性化の一役を担いたいと寄附しました。これからも地元根差した活動をしていきます」と話していました。

7 / 28

西川北菅原神社牛越祭



来年の牛越祭に期待

西川北の菅原神社で牛越祭が行われました。今年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、毎年恒例の牛の丸太越えは行わず、神事のみ行われました。神事には、地区の役員など約30人が参加しました。

牛越祭保存会の津留誠会長は、「新型コロナウイルスの状況次第でもありますが、来年こそは牛の丸太越えを行いたいです」とあいさつしました。

7 / 15

飯野高校オンラインセッション



夢実現に向けて

飯野高校でオンラインセッションが行われ、約30人の生徒が参加しました。オンラインセッションとは、オンラインを通じて遠方の人と会話をするものです。今回のオンラインセッションは、乃木坂46の生田絵梨花さんが「夢を実現する力」をテーマにトークを行いました。

同校2年の新村峻太さんは、「自分から見方を変えろということ意識して、いろんな人と接していきたいです」と話していました。

7 / 13

体温計寄贈



市内で活用してほしい

学校法人日章学園から非接触型体温計10個が寄贈されました。これは、2月に市から中国長春市の長春日章学園高中にマスクを寄贈したお礼にと寄贈されたものです。この体温計は、市内の施設やイベントなどで活用していく予定です。

後藤洋一理事長は、「えびの市から届いたマスクで大変勇気づけられました。市民の皆さんのために活用してください」と話していました。



## 支援

### 豪雨災害の影響による 人吉市への支援

問 市企画課 ☎35・3712（直通）

市では、7月4日の豪雨で被災した熊本県人吉市への支援として、支援物資の搬送と生活系ごみの受け入れを行いました。  
えびの市が全国青年市長会からの支援物資の受け入れ・保管拠点となり、7月27日に受け入れた物資の搬送を行いました。回会は、49歳までに当選した市長が会員となる組織です。同会会員市や過去に会員であった市では、災害相互応援を行っています。  
今回、会員市である人吉市の隣



人吉市へ支援物資を届けました

物資の受け入れ・保管の拠点となりました。同会会員市から寄せられた物資は、避難所や仮設住宅で必要となるトイレレットペーパーやタオル、毛布などと、復旧・復興作業に必要な雨がつば、長靴、手袋などです。  
また、一般家庭の生活系可燃ごみの処理が滞っているため、7月31日から市美化センターで受け入れを始めました。平日に限り、1日に5トン程度ずつ受け入れを行っています。



人吉市からのごみの受け入れを始めました

## 教育

### 通学路危険箇所合同点検を実施

問 市学校教育課総務係 ☎35・3721（課直通）

7月30日、市教育委員会では、子どもたちの通学の安全を確保するため、各小学校区で「通学路危険箇所合同点検」を実施しました。  
各学校では、子どもたちに登下校時の安全指導を行っています。ハード面の整備は各関係機関の連携が必要です。この点検は、各関係機関と合同で行うことで、危険箇所の情報を共有し、改善するために実施したものです。

点検には、宮崎県小林土木事務所、えびの警察署、市建設課、市基地・防災対策課、市農林整備課、市学校教育課、各小中学校の教職員ら約30人が参加し、用水路近くの通学路や見通しの悪い交差点などを回りまわりました。  
危険箇所については、今回の点検の結果を踏まえ、対応できるものから改善していきます。



各関係機関が合同で危険箇所を点検

## 市役所からのお知らせ

Pick up information



子育て支援サークル  
Nogiku

「子育て支援で私たちにできることはないか」と思い、活動を始めました」と話すのは、Nogiku代表の宮田久代さんです。



ここで子育てをしたいと  
思えるようなまちに

ここで子育てをしたいと  
思えるようなまちに



Nogikuは、平成30年から活動している飯野高校の子育て支援サークルで、現在、卒業生2人、在校生14人の計16人で活動しています。生徒自身が立ち上げたもので、守護・忘れられない想い・幸福という花言葉の「野菊」にちなんで名前がつけられました。  
これまで3回のイベントを実施してきました。「おひるね・おすわりアイトや、お母さんたちが癒されるようにアロママッサージを企画しました。4回目は、クッキングイベントを実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で実施することはできませんでした」  
新型コロナウイルスの影響で思うように活動ができない中、自分たちができることはないか考えたNogiku。人吉市ランドセルプロジェクトを発案しました。「隣の人吉市で災害による大きな被害がでました。自宅で眠っている思い出のつまったランドセルを寄贈したいという思いで企画しました。21個のランドセルに手作りカバー、手作りマスク、文房具、メッセージカードを添えて届けました」  
立ち上げメンバーの宮田さんと青柳みりさんは、「私たちの活動が、えびので子育てをしたいと思えるようなまちづくりにつながればいいなと思っています」と笑顔で話していました。



# 図書館へ行こう!

## おすすめの冊



**スーパーマーケットでは人生を考えさせられる**  
銀色夏生 著 (幻冬舎)

**おうさまのこどもたち**  
三浦太郎 作 (偕成社)

## ブックランド号 運行スケジュール

運行場所(ルート)	運行日(9月)	時間
飯野地区コミュニティセンター	4日(金)、18日(金)	14:05~14:30
飯野駅前地区体育館→飯野出張所	9日(水)、30日(水)	14:05~15:15
麓橋団地→大平職員宿舎→自衛隊官舎	11日(金)	14:50~16:30
岡元小学校→市立病院→さくら苑	2日(水)、16日(水)	13:15~15:15
ブラッセだいわ→真幸地区体育館→老人福祉センター	3日(木)、17日(木)	14:05~16:30

## ■敬老の日 特別企画

シニア向けの映画上映会を行います。  
●日時=9月13日(日)午後1時30分~  
●場所=図書館学習室

## ■ブックリサイクルフェア

皆さんから寄贈していただいたリサイクル本や図書館で古くなった本・雑誌を配布します。  
●日時=9月27日(日)午前10時~午後4時  
●場所=文化の杜ひろば

## ■シニアパワー巡回展

シニアパワー宮崎づくり企画展やパネル展示などを行います。  
●開催日=9月1日(火)~29日(火)  
●場所=図書館入口

## ■認知症啓発コーナー

認知症に関する本やDVD、パンフレットを設置します。  
●開催日=9月1日(火)~29日(火)  
●場所=図書館入口

**twitter 始めました!**  
えびの市民図書館 (@EbinoCityLib)  
<https://twitter.com/EbinoCityLib>  
※右のQRコードからも見る事ができます。

## えびの市民図書館

☎35-0242 <https://ebino-city-lib.jp/>  
開館時間 火曜~土曜/午前9時~午後7時  
日曜・祝日/午前9時~午後5時  
休館日 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)



みんなで築いた50年 次に進もう新時代



**えびのロケがスタート**  
えびの市出身の監督、黒木和雄さんの新作映画の撮影が8月1日にスタートしました。今回の映画は、そのほとんどがえびの市内で撮影されます。8月17日と18日には、えびの駅改め「霧野駅」で映画の公開ロケが行われました。  
(平成13年8・9月号掲載)



**えびの米給食がスタート**  
9月2日、えびの市内小中学校の学校給食が、えびの産米に切り替えられました。地産地消の一環として行われるものです。加久藤小学校では、全校生徒295人が、おいしそうにえびの米をほおぼっていました。  
(平成14年9月号掲載)

このコーナーは、平成13年から平成14年までの広報紙の記事を一部抜粋、修正して掲載しています。

## 心の一語一句

### ■短歌

霧はれて大山蓮華の姿見ゆ  
真下に小鹿たわむるころ

岡本克子

大山蓮華は日本の各地に自生し、2~4m位で葉裏は白毛が密生し初夏になると枝先に7cmの白花をつけ、雄しべの花粉を包むふくろは、鮮紅色で美しく目立つ。作者は「えびの高原」で出会った蓮華の花と緑の野を駆ける小鹿との対比に感動している。繊細ですばらしい。  
(評:竹下妙子)

### ■俳句

ほろずきや花提灯の遠い人

宮崎キヨ子

八月一日炎天下、友からほろずきが送ってきた。その中の一本は30センチの茎にほろずき二個で提灯の様だった。「道に迷ったら足元を照らしながら歩けるヨ。」遠い里山から暖かい友情と優しい指針を何時も、長い間ありがとうございます。元気で長生き来年もほろずきと会えますように。  
(自註)

### ■詩

#### 焼肉

大きな世界地図を見ながら  
みんなはどこにいるのと3歳の孫に聞かれ  
小さな日本列島の九州を指さす  
ここにパパ ママ じいじい ばあばあ ねえね  
ばあちゃん じいちゃんがいるの?  
そうね じいちゃんはお空からみんなを見ているよ  
じいちゃんは死んだの? いないの?  
そうだよ  
でもみんなの心の中にずーといるよ  
ばあばあ 今夜は焼肉がたべたいな  
パパ ママ じいじい ばあばあ ねえね  
ばあちゃん じいちゃんも

伊地知恵子



あおり運転も罰則の対象です



6月30日に道路交通法の一部が改正され、「あおり運転」の罰則が創設されました。他の車両を妨害する目的で、幅寄せや急ブレーキなどの行為で交通の危険を生じさせたり、事故を起こすなどの交通の危険を生じさせたりした場合は、懲役刑などの重い刑罰が科せられます。また、運転免許も取り消し処分となります。

- 「思いやり・ゆずり合い」の運転を
- ドライブレコーダーを活用しましょう
- 妨害運転を受けたときは、車外に出ることなく110番しましょう

7月の交通事故発生状況	人身物件	2件	本年累計	11件
		28件	本年累計	182件

水の事故に気を付けましょう



暑さが厳しくなる中、水に触れる機会も多くなると思います。水の事故は毎年発生していますが、どれも事前の準備があれば防ぐことができたものです。次のことに注意しましょう。

- ・遊泳禁止の場所でないか
- ・増水の危険がないか
- ・危険箇所の確認
- ・周りに監視（監視員・保護者など）はいるか
- ・溺れた時に対処できる道具があるか
- ・体調の管理

※コロナ対策をしっかりと出掛けましょう。

7月の活動状況	火災	0件	本年累計	14件
えびの消防署管内	救急	53件	本年累計	466件

あんしんねっと Area comprehensive support



**在宅介護支援センター**を「女性のたの委託事業で、地域の身近な相談窓口として市内4カ所にあります。主な業務として、高齢者の実態把握や要援護高齢者の定期訪問、福祉サービスの申請代行、介護予防教室などを行っています。介護のことなど、困りごとの連絡があれば、自宅に訪問して相談をお受けします。また、実態把握として担当地域の高齢者

宅を訪問し、体や生活の状況確認を定期的に行っています。訪問の際は、よろしくお願ひします。

各在宅介護支援センターの連絡先と担当地区は次のとおりです。

- 東部在宅介護支援センター (さくら苑内) ☎33-2377
- 【担当地区】堀浦、上大河平、下大河平、杉水流、五日市、東原田、麓、町、片馬場、坂元、前田、芋畑、高野、大明司、山内

- 南部在宅介護支援センター (ほうよう内) ☎25-3311
- 【担当地区】駅前、中原田、上原田、南原田、上上江、中上江、西上江、池島、今西、田代、出水、末永、白鳥
- 中部在宅介護支援センター (社会福祉協議会内) ☎35-2800
- 【担当地区】加久藤地区全域
- 西部在宅介護支援センター (えびの涼風園内) ☎37-3085
- 【担当地区】真幸地区全域

文市地域包括支援センター

男女共同参画 Gender Equality



男女共同参画は、「女性のためのもの」というイメージを持っていませんか。しかし、男性にとっても生きがいのある社会を目指す上で重要な課題です。「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」といった固定的性別役割分担意識は、長い時間をかけて人々の意識の中に形作られてきました。この意識は、時代とともに変化しているものの、依然として根強く残り、男女共同参画社会の実現を阻害する要因となっています。

男性を取り巻く問題の一つに育児があります。最近、育児にもっと関わりたいという男性も増えているようです。しかし、厚生労働省の平成30年度雇用均等基本調査によると、平成30年度の男性の育児休業取得率は6・16%で前年より1・02ポイント上昇しているものの、2020年までに13%に引き上げる目標には程遠い状況です。また、働き盛りの男性に自殺

者が多いことも男性を取り巻く問題の一つです。健康問題や経済・生活問題などの悩みで生じやすいと考えられています。「男は弱音を吐くものではない」といった意識が、働き方などで悩む男性を自殺へ追い込んでしまっているのかもしれない。「男だから」「女だから」といった性別による役割分担意識の解消や働き方の見直しをすることによって、女性はもちろん、男性にとっても暮らしやすくなる社会を築いていきましょう。

文市総務課 人権啓発室

いきいき!健康 Healthy Life



9月は「世界アルツハイマー月間」です。これは、認知症について理解を促し、本人や家族への支援の充実を図ることを目的に制定されました。アルツハイマー型認知症は、脳にアミロイドベータなどのタンパク質が異常にたまり、脳細胞の損傷や神経伝達物質の減少などで、脳全体が委縮して引き起こされると考えられています。発症した段階で、すでに長年にわたり原因のタンパク質が蓄積

しているため、現在では効果的な予防や根本的治療が困難と言われています。症状としては、物忘れ、時間・場所・人物の認識がうまくできなくなる、物事を計画立てて順にこなすことが難しくなるなどがあります。また、無気力、妄想・幻覚、暴力・暴言などの行動・心理症状が生じることがあります。適切な支援や環境などによって緩和できる症状とされています。

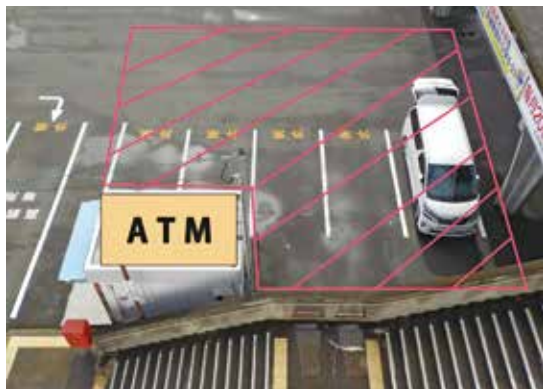
認知症の人や介護を担う家族が、住み慣れた環境で暮らすことができる地域社会を目指すには、それぞれが「自分事」として向き合うことが必要です。この月間中は、全国でさまざまな取り組みが行われます。市と市民図書館では、認知症に関する情報の展示や図書紹介、グループホーム入居者がリハビリの一環として作成した作品の展示を行います。認知症の知識と理解を深めるために、ぜひご覧ください。

文市介護保険課 萩原保健師





## 工事期間中の駐車場内での通行にご注意ください



市では、市役所本庁舎の屋外エレベーター設置工事を行っています。設置工事に伴い、一部駐車場、ATM西側階段、南側スロープ、正面玄関前階段北側半分が使用できません。また、設置場所の東側の通路が狭くなっています。駐車場内での自動車等の通行にはご注意ください。ご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。※ATMは利用できます。

【工事期間】12月18日(金)まで(予定)

【場所】市役所本庁ATM南東部分(写真の赤斜線部分)

市財産管理課 管財係

☎35-1120(課直通)

## 受診してください「結核検診(飯野地区)」

結核検診(飯野地区)を実施します。対象者である65歳以上の人は、次の日程のいずれかで検診を受けてください。ただし、次に該当する人は受ける必要はありません。また、①に該当する人は市健康保険課市民健康係までご連絡ください。

①令和2年4月以降に職場や病院、施設等で胸部レントゲン検査を受けた人

②令和2年4月以降に肺がん検診を受診した人、または市の人間ドックに申し込みをしている人

【受診方法】対象者には結核検診実施通知書が郵送されます。結核検診実施通知書を持って検診会場にお越しください。どの会場でも受診できますので、都合の良い会

場で受診してください。※検診費は無料です。

【日程および会場】

期日	会場	時間
9月2日(水)	堀浦多目的集会施設	9:30~10:00
	上大河平鍋倉公民館	10:20~10:40
	旧大河平小学校	11:00~11:30
	下大河平公民館	13:20~15:00
9月4日(金)	東原田公民館	9:30~10:40
	麓自治会子供広場	11:00~11:30
	杉水流公民館	13:20~15:00
9月8日(火)	飯野地区コミュニティセンター	8:30~10:50
	田ノ上運動場	11:10~11:30
	今西公民館	13:20~13:50
	池島公民館	14:10~14:50
	上江地区体育館	15:10~15:30
9月9日(水)	前田公民館	9:30~10:30
	坂元公民館	10:50~11:30
	芋畑コミュニティセンター	13:20~14:00
9月15日(火)	飯野駅前地区体育館	8:30~11:30
	南原田妙見活性化センター	13:20~13:50
	南原田大迫・宮原畷雄様宅	14:10~14:40
9月16日(水)	山内公民館	9:30~10:10
	えびの福祉作業所	10:30~11:30
	上上江公民館	13:20~14:10
9月23日(水)	飯野地区コミュニティセンター	8:30~10:30
	南原田公民館	11:00~11:30
	飯野駅前地区体育館	13:20~14:40
9月25日(金)	白鳥地区公民館	9:30~10:30
	末永公民館	10:50~11:30
	田代公民館	13:20~14:00
	出水公民館	14:30~15:00

【リフト付き検診車について】

リフト付き検診車による検診を以下の日程で行います。リフト付き検診車では、車いすから検診専用の車いすに乗り換えて撮影ができます。通常の検診車での検診が困難な人は、ぜひ、この日をご利用ください。

期日	会場	時間
11月16日(月)	飯野地区コミュニティセンター	9:00~11:30
	上江地区体育館	13:20~14:20
	下大河平公民館	14:50~15:20
11月19日(木)	飯野駅前地区体育館	9:00~11:30
	国際交流センター	13:10~13:40
	えびの市役所駐車場	14:00~15:30

市健康保険課 市民健康係



☎35-1116(直通)

## ご参加ください「市民交流喫茶」

市国際交流センターでは、「市民交流喫茶」を開催します。市民交流喫茶は、「えびのや地域のことを知りたい。えびのをもっと盛り上げたい」と思っている人に参加してもらい、月1回ゲストを招いて講話を聞く楽しいつどいです。同時に地元の食材、産品を試食するなどゲストと和やかに過ごしてもらうものです。ぜひ、ご参加ください。

※新型コロナウイルス感染対策を十分にとって実施します。参加者は、マスクの着用と消毒の協力をお願いします。

■第1回

【開催日】9月17日(木)

【ゲスト】九州国際高等学校中国人教師 唐徳慶氏、張娜娜氏

2人は、九州国際高等学校の講師として3年間程度勤務をしています。学校の紹介やえびの市に住んでの感想、中国の文化・伝統などの話を聞きながら、簡単な中国語を教えてください。

※第1回は、国際交流センター指定事業「国際理解講座」として開催します。

■第2回

【開催日】10月20日(火)

【ゲスト】えびの市地域おこし協力隊 鈴木尚洋氏

地域おこし協力隊として、えびの市への定住とともに市の活力となるさまざまな地域活動を行っています。スペイン語が堪能です。現在の活動内容と今後の目標などを聞きます。

■第3回

【開催日】11月17日(火)

【ゲスト】市社会教育課 主任技師 中野和浩氏

市の埋蔵文化財発掘調査員として33年間従事。この間、えびの市には全国でも珍しい埋蔵文化財が多く出土しています。今後に伝えたい市の歴史と文化財について話してもらいます。

■共通事項

【時間】午前10時~午前11時30分

【場所】市国際交流センター

【定員】25人程度

【参加費】全講話合わせて1,000円(紅茶等飲み物、地元産品試食代等)※1回のみ参加は400円とします。

【申込方法】参加者の住所・氏名・電話番号を市国際交流センターに電話でお申し込みください。

【申込期限】9月7日(月)

申・問市国際交流センター

☎35-3211

## 会計年度任用職員を募集します

市では、会計年度任用職員(一般事務)を募集しています。

【募集人員】1人

【業務内容】建設課事務(未登記処理関係)

【適任要件】パソコン(ワード・エクセル)ができる人

※未登記処理事務の経験者優遇

【報酬】5,783~6,148円(日額)※通勤・期末手当あり

【雇用期間】10月1日~令和3年3月31日

【勤務時間】午前9時~午後4時15分(月曜~金曜 ※祝日、

年末年始を除く)

※時期によっては時間外勤務あり

【勤務場所】市建設課管理係

【保険等】社会保険、雇用保険あり

【申込期限】9月18日(金)午後5時まで

【選考方法】書類選考(市様式の履歴書)と面接

※面接日時については、後日申込者に連絡します。

【申込方法】市様式の履歴書を市建設課管理係に直接、ま

たは郵送(9月18日まで必着)で提出してください。

※市様式の履歴書は、市建設課にあります。

申・問市建設課 管理係

☎35-3724(課直通)





## 「剪定体験」参加者募集

えびの市シルバー人材センターでは、「剪定体験」の参加者を募集しています。先輩会員の指導のもと、剪定作業の見学・体験を行います。ぜひ、ご参加ください。

【体験日】9月18日(金)  
 【時間】午前9時～正午  
 【場所】えびの市シルバー人材センター、市文化センター  
 【受講料】無料  
 【対象者】令和3年3月31日時点で満60歳以上の人  
 【申込方法】えびの市シルバー人材センターに電話、または申込用紙を直接、郵送、ファクスで提出してください。  
 ※申込用紙はえびの市シルバー人材センターにあります。  
 【申込期限】9月11日(金) 必着  
**申・問**えびの市シルバー人材センター  
 えびの市大字原田1370-66  
 ☎25-3410/FAX 25-3443

## 「はつらつサポーター養成講座」に参加しませんか

市では、市が行う介護予防事業や、地域で行われる百歳体操のお手伝い役となるボランティア「はつらつサポーター」の養成講座を開催します。健康寿命を延ばせるように、体を動かすこと・かむこと・食べることにについて知識を深め、脳いきいきのレクリエーションを行うことの楽しさを体験しましょう。

【対象者】  
 ・市内在住で、介護保険の認定を受けていない人  
 ・市が行う介護予防事業の手伝いができる人  
 ・養成講座終了後、連絡会(研修等)に参加できる人

【日程等】(全4回)

期日	内容	講師
9月29日(火)	開講式、包括支援センターの役割と仕事内容紹介、講座の目的と進め方、自己紹介 講話「筋力を鍛える意義と百歳体操について」 実技：百歳体操・脳いきいき	保健師 先輩サポーター
10月6日(火)	講話「口腔機能を向上させましょう」口腔ケア・かむ力・飲み込む力について かみかみ体操・しゃきしゃき体操 市内の百歳体操紹介 実技：百歳体操	歯科衛生士 看護師 保健師
10月13日(火)	講話「認知機能の低下を予防しましょう」脳の仕組みと関連の病気 権利擁護について サポーター活動の実際 実技：百歳体操・脳いきいき	認知症地域支援推進員 社会福祉士 保健師
10月20日(火)	講話「食べることを大切にしましょう」介護予防の基本は食べること 講話「ボランティア活動とは」 実技：百歳体操・脳いきいき 閉講式(認定証授与)	健康保険課 栄養士 先輩サポーター 市社会福祉協議会 ボランティア育成担当

※全4講座中、3講座以上受講すると「はつらつサポーター」として認定されます。その後は「はつらつサポーター連絡会」会員として、ボランティア保険に加入し、地域の百歳体操を支える活動を行います。また、サポーター活動に役立つ情報交換や自らの健康保持に役立つ研修会に参加することになります。

【時間】午前9時10分～正午 [受付] 午前8時50分～  
 【場所】市社会福祉協議会 2階  
 【参加費】無料  
 【準備する物】マスク、靴、飲み物、運動できる服装  
 【申込方法】市介護保険課地域包括支援センターに電話



でお申し込みください。  
 【申込期限】9月23日(水)  
**申・問**市介護保険課 地域包括支援センター  
 ☎35-1112 (課直通)

## 市体育施設の指定管理者を募集します

市では、令和3年4月からの市体育施設の指定管理者を募集します。

【指定管理期間】令和3年4月1日～令和6年3月31日(3年間)  
 【応募資格等】次の要件を全て満たす法人、その他の団体またはグループ

- ①会社更生法に定める更生手続きまたは民事再生法に定める再生手続きを行っていないこと
- ②団体等の役員に破産者、法律行為を行う能力を有しない者または禁固刑以上の刑に処されている者がいないこと
- ③地方自治法施行令第167条の4第2項(同項を準用する場合を含む)の規定により本市における一般競争入札等の参加を制限されていないこと
- ④えびの市および他の自治体等から指名停止措置を受けていないこと
- ⑤地方自治法第244条の2第11項の規定による指定の取り消しを受けたことがないこと
- ⑥国税または地方税を滞納していないこと
- ⑦暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団またはその利益となる活動を行っている団体(以下「暴力団等」という)ではないこと
- ⑧団体等の役員または経営に事実上参加している者に、暴力団等の構成員または暴力団等の関係者と密接な関係を有する者がいないこと

※申請した団体等が応募資格を満たすかを確認するために、市から関係機関に照会を行うことがあります。  
 ※指定管理者として選定された後、本市議会の議決後指定を受けるまでの間に、応募資格を満たさなくなった場合は、候補者としての資格を失うものとします。  
 【申込期限】9月30日(水)  
 【申請方法】必要書類に記入のうえ、市社会教育課市民体育係に直接、または郵送(9月30日まで必着)で提出してください。  
 ※内容等の詳細については、募集要項および仕様書で確認してください。  
 ※申請様式、募集要項、仕様書は、市社会教育課市民体育係で取得するか、市ホームページ(<https://www.city.ebino.lg.jp/>)からダウンロードしてください。  
**問**市社会教育課 市民体育係(市文化センター内)  
 ☎35-2268 (直通)

## タックスアンサー(よくある税の質問)をご利用ください

国税庁ホームページの「タックスアンサー(よくある税の質問)」では、よくある税の質問に対する一般的な回答を税金の種類ごとに調べることができます。また、キーワード検索もできます。ぜひ、ご利用ください。

【利用方法】次のURLからアクセスしてください。  
 ・パソコンまたはスマートフォンの場合  
<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/index2.htm>  
 ・携帯電話の場合  
<https://www.nta.go.jp/m/taxanswer/>  
**問**小林税務署  
 ☎23-3126 ※自動音声案内で「2」を選択してください。



### 今月の表紙 >>

7月28日に社会福祉協議会で「カレーの日&マスク作り」が行われました。講師の久保脇かずみさん指導のもと、中学生が小学生に教えながらマスクを作っていました。

### 今月の納税 >>

個人市県民税 第2期  
 国民健康保険税 第2期  
 後期高齢者医療保険料 第2期  
 介護保険料 第3期  
**8月31日(月)までに納めましょう。**

### 人口 >>

17,679人(前月比+6人)  
 男性/8,355人(+20人) 女性/9,324人(-14人)  
 転入/54人 転出/32人 出生/10人 死亡/26人

### 世帯数 >>

8,222世帯(前月比+19世帯)  
 (令和2年8月1日現在)

### Editor's >>

ま ちづくり講演会の取材に行きました。文化センターでの初めての取材だったので新鮮でした。内容がとてもおもしろく、興味深かったです。(長友)  
 地 域探求活動でさまざまなことに取り組む飯野高校生。今回は「Nogiku」取材しました。本当に飯野高校生の積極的な活動には毎回驚き、感動します。(久保田)





写真:キリシマシャクジョウ(撮影:令和元年11月2日)

## 「キリシマシャクジョウ」

キリシマシャクジョウ *Burmattia liukiensis* ヤマノイモ目 ヒナノシャクジョウ科

光合成しない植物

**白** 鳥温泉下湯からえびの高原をつなぐ「アバント白鳥郷土の森」。驚くほどたくさん

の巨木から構成される森では、自然豊かな南九州でも他には見られない風景の中を歩くことができます。巨木の姿に圧倒されながら歩を進めていると、足元に細く白い糸のようなものを見つけました。しゃがんでよく見てみると先端には花があります。「霧島」の名がついたキリシマシャクジョウです。

一般的な植物は、葉があり緑色をしています。この植物は葉を持たず、葉緑素を持たないため真っ白。光合成をせず、エネルギーを地中の菌類から得ている珍しい植物です。

錫杖は、先端に輪のついた仏具のことです。丸い花と細く長い茎を錫杖に見立てたのでしよう。

9月から11月が地上へ茎を伸ばし、花を咲かせる時期。巨木の森の中、草丈10cmほどの小さな存在との出会いは、植物の進化、霧島山の生物の多様性を感じずにはいられません。

(文)えびのエコミュージアムセンター